JAL CARGO 国内貨物ニュース

2025 年 6 月 27 日

No.25004

お客さま 各位

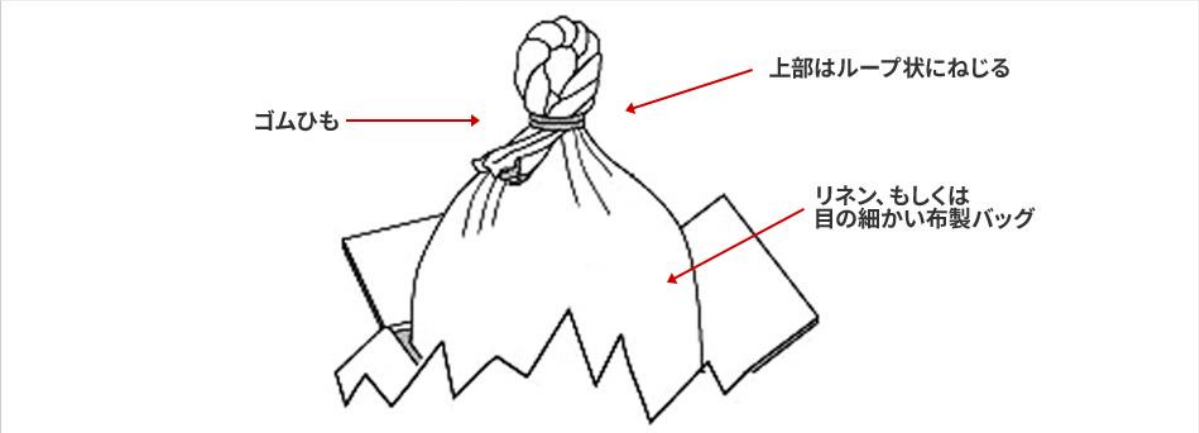
【お願い】爬虫類をお預けの際における梱包の注意事項

平素より JALCARGO をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
昨今、爬虫類をお預けになられる際に、梱包の不備が見受けられるケースが増加しております。
動物の輸送時における事故（死亡・逃亡等）の防止を目的に、輸送容器やその他条件について以下のとおりご案内をさせていただきますので、お客さまのご理解とご協力をお願いいたします。
また、搬入時に梱包状態の確認のため、開披させていただく場合がございますので、予めご了承ください。
なお、上記の理由から、条件を満たさない輸送容器の場合や安全な輸送が行えないと弊社が判断した場合、受託をお断りする場合もございますので、予めご了承ください。

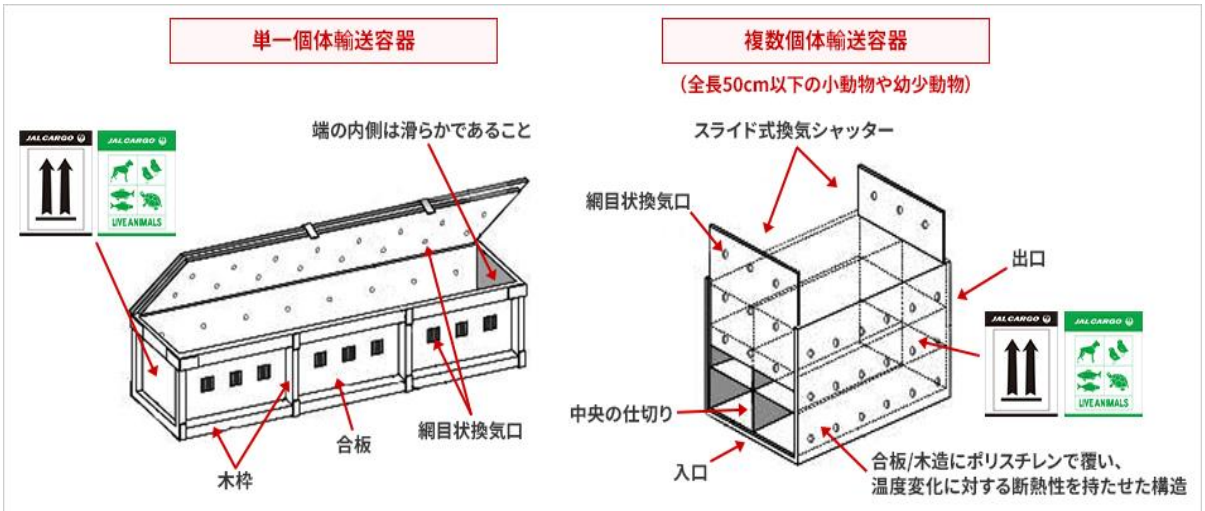
１．輸送容器（クレートの条件）＊

＊お客さまの責任において、以下の条件を満たす輸送容器をご手配いただくようお願いします。

・内装は、口がしっかりと縛られた布袋でなければならない（カメを除く）。



・外装は、適切な素材でできた強固な箱でなければならない。



(抜粋) IATA Live Animals Regulations (LAR) Chapter 8–Container Requirements

２．その他条件（以下条件も遵守願います）

1. **頑丈な梱包**：外装は外部からの押しつぶしや衝撃に耐える材質で作られていること。
2. **密閉された容器**：内装は、口がしっかりと縛られた布袋を使用すること。（カメを除く）
3. **適切な換気孔構造**：必要な量の空気を取り込める換気孔があること。
4. **逃走防止**：換気孔から体の一部がはみ出したりしないこと。
5. **滑らかな内装構造**：動物が傷つかないよう内側が滑らかな設計になっていること。
6. **安全なドア機能**：輸送中に偶然にドアや蓋が開かない仕組みになっていること。
7. **漏れ防止設計**：フンや水が容器の外に漏れない設計になっていること。
8. **清掃**：容器内は消毒や清掃が行われ清潔な状態であること。
9. **スペース**：動物が方向転換できる十分なスペースが確保されていること。
10. **異種を混載しない容器**：種類が異なる動物を 1 つの容器にまとめないこと。
11. **規則や法令を遵守していること**：輸送に必要なすべての書類が添付されていること。
12. **温度管理**：保温時はカイロなどの危険物を使用しないこと。

以上